

8月、 暑さが厳しくなってきました。子どもたちも外での活動に制限がかかり大好きな水遊びも思う存分とはいかない日々が続いています。少し昔にはたらいに氷や水を張り、色水遊びや、フィンガーペンティングなどで様々な感触や不思議に目を凝らしてじっくりと関わっていました。今年は危険な暑さと言われ、温度が上がりにくい早いうちに水遊びをしたり、日陰を見つけ遊んだり工夫しながら遊んでいます。

向陽台保育園には大きな畑が2面ほどあるのですが、今年は日照りが多くてグングンと伸びて野菜もたくさん採れています。そんな中、育てている野菜をからすが持ち去る姿を目撃！さあ大変だ、と子どもたちで作戦を立てて、畑にたくさんの「びっくり」が仕掛けられました。お化け、目玉、音のするもの、案山子、大きいカラス、黄色が嫌いだから黄色いからす、と子どもたちのアイデアいっぱいの仕掛けです。するとどうでしょう、効果はあったようで、カラスを見なくなりました！おかげで給食室にとれたて野菜を運び新鮮を味わうことができました。

